

6NC-EHRs利活用データベース データ定義書

[データベース基本情報]

6NC-EHRsは、患者基本情報・外来受付・入院情報・退院情報・病名（歴）情報・処方オーダー情報・注射実施情報・検体検査結果情報の8データ種別からなるデータベースです。

情報取得元：各ナショナルセンター（以下、NC）の電子カルテデータが蓄積されている診療情報連携の標準規格であるSS-MIX2構造データ

対象施設：国立がん研究センター中央病院(NCCH)、国立循環器病研究センター(NCVC)、国立精神・神経医療研究センター(NCNP)、国立国際医療研究センター病院(NCGM)、国立国際医療研究センター国府台病院(NCGMKD)、国立成育医療研究センター(NCCHD)、国立長寿医療研究センター(NCGG)

No	データ種別	データ項目	データ項目詳細	データ型	定義	推奨コード表	サンプル		
1	患者情報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01		
2		性別コード		参照	M：男性,F：女性,U：未知	<参考>コード表1_性別	F		
3		生年月		文字列	生年月		1929/01		
4		施設コード		文字列	NCCH,NCVC,NCNP,NCGM,NCGMKD,NCCHD,NCGG		NCGM		
5	外来受付	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01		
6		外来日		日付	外来日		2014/10/07		
7		受診科	受診科名		文字列	診療科名称	<参考>コード表5_診療科	循環器科	
8			受診科コード		文字列	患者を担当する診療科コード	<参考>コード表5_診療科	08	
9		患者区分	患者区分名		文字列	患者の分類名称	<参考>コード表6_患者区分	外来患者	
10			患者区分コード		文字列	I：入院患者,O：外来患者	<参考>コード表6_患者区分	O	
11	入院情報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01		
12		入院日		日付	患者の入院日		2014/10/15		
13		受診科	受診科名		文字列	診療科名称	<参考>コード表5_診療科	循環器科	
14			受診科コード		文字列	患者を担当する診療科コード	<参考>コード表5_診療科	08	
15		患者区分	患者区分名		文字列	患者の分類名称	<参考>コード表6_患者区分	入院患者	
16			患者区分コード		文字列	I：入院患者,O：外来患者	<参考>コード表6_患者区分	I	
17	退院情報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01		
18		退院日		日付	患者の退院日		2014/11/28		
19		患者区分	患者区分名		文字列	患者の分類名称	<参考>コード表6_患者区分	入院患者	
20			患者区分コード		文字列	I：入院患者,O：外来患者	<参考>コード表6_患者区分	I	
21		退院区分	退院区分名		文字列	退院時の患者の状態・処置名称	<参考>コード表7_退院区分	通常退院	
22	退院区分コード			文字列	01：通常退院,04：中期退院,05：他種退院,20：死亡,30・31：継続	<参考>コード表7_退院区分	01		
23	病名（歴）情報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01		
24		病名	ローカルICD10コード		文字列	各NCで独自で使用するICD-10分類コード		I639_01	
25			標準ICD10コード		文字列	ICD-10分類コード	MEDIS-DC ICD10対応標準病名マスター（ICD-10）	I639	
26			ローカル病名		文字列	各NCで独自で使用する病名			
27			ローカル病名コード		文字列	各NCで独自で使用する病名コード			
28			標準病名		文字列	ICD病名	MEDIS-DC ICD10対応標準病名マスター（病名管理番号）	脳梗塞	
29			標準病名コード		文字列	ICD病名管理番号	MEDIS-DC ICD10対応標準病名マスター（病名管理番号）	20083904	
30			病名コード補足		文字列	標準病名コードに関する補足情報		施設使用レセ電コード：8838708	
31		接頭語	接頭語表示名		文字列	接頭語の修飾語名			
32			接頭語コード		文字列	接頭語の修飾語コード			
33			接尾語	接尾語表示名		文字列	接尾語の修飾語名		の疑い
34				接尾語コード		文字列	接尾語の修飾語コード		*8002
35		疑いフラグ		文字列	1：疑い病名	<参考>コード表9_疑い	1		
36		患者の病態		文字列	病気そのもの（プロブレム）が発生した時点のテキスト表現		脳梗塞の疑い		
37		コメント		文字列	病名に付随するコメント		意欲低下		
38		病名開始日	病名開始日		日付	病名開始登録された日		2012/12/24	
39			プロブレム開始日		日付	病気そのもの（プロブレム）が開始された日		2012/12/24	
40			診断日		日付	病名が医療提供者によって当初確認された日		2012/12/24	
41			終了日		日付	病気そのもの（プロブレム）を実際に解決した日		2013/02/28	
42		診断種別	診断種別名		文字列	診断が下された状況名称	<参考>コード表8_診断種別	入院時	
43			診断種別コード		文字列	H：入院時,O：外来時	<参考>コード表8_診断種別	H	

6NC-EHRs利活用データベース データ定義書

[データベース基本情報]

6NC-EHRsは、患者基本情報・外来受付・入院情報・退院情報・病名（歴）情報・処方オーダー情報・注射実施情報・検体検査結果情報の8データ種別からなるデータベースです。

情報取得元：各ナショナルセンター（以下、NC）の電子カルテデータが蓄積されている診療情報連携の標準規格であるSS-MIX2構造データ

対象施設：国立がん研究センター中央病院(NCCH)、国立循環器病研究センター(NCVC)、国立精神・神経医療研究センター(NCNP)、国立国際医療研究センター病院(NCGM)、国立国際医療研究センター国府台病院(NCGMKD)、国立成育医療研究センター(NCCHD)、国立長寿医療研究センター(NCGG)

No	データ種別	データ項目	データ項目詳細	データ型	定義	推奨コード表	サンプル	
44		転帰日		日付	死亡、回復、完全回復等転帰した日		2013/02/28	
45		転帰区分	転帰区分名	文字列	病気そのもの（プロブレム）の状態名称	<参考>コード表10_患者状態 <参考>コード表11_転帰区分	回復	
46			転帰区分コード	文字列	I：中止,C：継続,R：回復,F：完全回復,D：死亡,O：その他, N：回復せず/変わらない,U：未知,M：寛解,空	<参考>コード表10_患者状態 <参考>コード表11_転帰区分	R	
47		プロブレム優先順位	プロブレム優先順位名	文字列	主病名かどうか			主病名
48			プロブレム優先順位コード	文字列	1：主病名,2：主病名以外,空	<参考>コード表12_プロブレム優先順位		1
49	処方オーダー情報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01	
50		処方日		日付	処方オーダー日		2014/10/03	
51		オーダー番号		文字列	処方オーダー毎の番号		20141003_01	
52		オーダー内Rp番号		文字列	オーダー内で同じ用法によってグループ化されたRp番号		100_01	
53		医薬品	ローカル医薬品名		文字列	各NCで独自で使用している医薬品名称		ヒダントール F 配合錠
54			ローカル医薬品コード		文字列	各NCで独自で使用している医薬品コード		BB0012
55			標準医薬品名		文字列	YJ医薬品名称	厚生労働省保険局 医薬品マスター (YJ)	ヒダントール F 配合錠
56			標準医薬品コード		文字列	YJコード	厚生労働省保険局 医薬品マスター (YJ)	1139105X1035
57			医薬品コード補足		文字列	標準医薬品コードに関する補足情報		標準化対応前YJコード：1139105X1027
58		投与量			数値	一回分のオーダー投薬量		3
59		投与単位名			文字列	単位略号	<参考>コード表2_単位	錠
60		投与量最大			数値	一回分投薬量の最大値		3
61		1日投与量			数値	薬剤毎の一日当たりの投与量合計		9
62		投与経路	投与経路名		文字列	投与経路名称	<参考>コード表3_投薬経路	口
63			投与経路コード		文字列	投与経路コード	<参考>コード表3_投薬経路	PO
64		用法	用法名 1		文字列	各NCで独自で使用している用法名 日本医療情報学会 処方・注射オーダー標準用法規格		内服・経口・1日2回朝夕食後
65			用法コード 1		文字列	各NCで独自で使用している用法コード 日本医療情報学会 処方・注射オーダー標準用法規格		1012030300000000
66			用法名 2		文字列	各NCで独自で使用している用法名 日本医療情報学会 処方・注射オーダー標準用法規格	<参考>コード表4_用法	6日ごと
67			用法コード 2		文字列	各NCで独自で使用している用法コード 日本医療情報学会 処方・注射オーダー標準用法規格	<参考>コード表4_用法	Q6D
68		調剤量			文字列	調剤投薬量の総量		810
69		調剤単位名			文字列	単位略号	<参考>コード表2_単位	錠
70	投与期間			文字列	投薬日数		90	
71	期間単位名			文字列	回分、日分 投与期間における単位名称		日分	

6NC-EHRs利活用データベース データ定義書

【データベース基本情報】

6NC-EHRsは、患者基本情報・外来受付・入院情報・退院情報・病名（歴）情報・処方オーダー情報・注射実施情報・検体検査結果情報の8データ種別からなるデータベースです。

情報取得元：各ナショナルセンター（以下、NC）の電子カルテデータが蓄積されている診療情報連携の標準規格であるSS-MIX2構造データ

対象施設：国立がん研究センター中央病院(NCCH)、国立循環器病研究センター(NCVC)、国立精神・神経医療研究センター(NCNP)、国立国際医療研究センター病院(NCGM)、国立国際医療研究センター国府台病院(NCGMKD)、

国立成育医療研究センター(NCCHD)、国立長寿医療研究センター(NCGG)

No	データ種別	データ項目	データ項目詳細	データ型	定義	推奨コード表	サンプル	
72	注射 実 施 情 報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01	
73		投与開始日		日付	薬剤単位の1回ごとの実施開始日時		2014/10/10	
74		投与終了日		日付	薬剤単位の1回ごとの実施終了日時		2014/10/10	
75		オーダー番号		文字列	注射オーダー毎の番号		20141010_01	
76		オーダー内Rp番号		文字列	オーダー内で同じ用法によってグループ化されたRp番号		00_11_01_001	
77		医薬品	ローカル医薬品名		文字列	各NCで独自で使用する医薬品名称		精製ツベルクリン
78			ローカル医薬品コード		文字列	各NCで独自で使用する医薬品コード		CC1010
79			標準医薬品名		文字列	YJ医薬品名称	厚生労働省保険局 医薬品マスター (YJ)	一般診断用精製ツベルクリン (PPD)
80			標準医薬品コード		文字列	YJコード	厚生労働省保険局 医薬品マスター (YJ)	6393400X1027
81		医薬品コード補足		文字列	標準医薬品コードに関する補足情報		施設使用HOT9コード：182012601	
82		投与量		数値	一回分の投薬量を示す		1.000	
83		単位名		文字列	単位略号	<参考>コード表2_単位	V	
84		投与経路	投与経路名		文字列	投与経路名称	<参考>コード表3_投薬経路	皮内注射
85			投与経路コード		文字列	投与経路コード	<参考>コード表3_投薬経路	600
86		検体 検 査 結 果 情 報	施設匿名化ID		文字列	施設毎に匿名化された患者ID		NCGM01
87	検査日時			日時	検体採取日時		2014/10/10 13:35	
88	検査項目		ローカル検査項目名		文字列	各NCで独自で使用する検査項目名称		クレアチンキナーゼ(CK)
89			ローカル検査項目コード		文字列	各NCで独自で使用する検査項目コード		AA00123
90			標準検査項目名		文字列	JLAC10検査項目名称	日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード第10版 (JLAC10)	CK_血清_紫外吸光度法(UV法)
91			標準検査項目コード		文字列	JLAC10コード	日本臨床検査医学会 臨床検査項目分類コード第10版 (JLAC10)	3B010000002327201
92	検査項目コード補足			文字列	検査項目コード標準化対応に関する補足情報		標準化対応前JLAC10コード： 3B010000002399801	
93	検体タイプ			文字列	検体の材料		血清	
94	検査結果値			文字列	数値型、文字列型、データ型、範囲、コード、コメント等検査結果値		34	
95	検査結果単位			文字列	検査結果の単位		U/L	
96	基準値範囲		文字列	検査結果の基準値範囲		62-287		
97	異常フラグ		文字列	H,L		L		

バージョン情報：2024/06/27更新 Ver002

※改変、再配布、商用利用禁止